計画書作成日2024年5月1日

申請者所属・氏名：生活健康科学プログラム・放送太郎

1. 研究課題名

○○における○○の実態と意志決定に関する研究

**【留意事項】**

* 研究計画書には変更箇所のみを示し，変更理由は変更箇所一覧に記載してください．
* 記入例として研究計画書の一部のみ示してあります。
* 新たに電磁的方法によるインフォームド・コンセントを受ける場合は、必ず電磁IC用記入例を確認してください。
* 様式の改変は認められません。

上記についてご確認いただきましたら、このテキストボックスを削除して作成を始めてください。

1. 研究の実施体制

## 研究責任者（所属・職名・氏名）

放送大学大学院生活健康科学プログラム・修士課程・幕張花子

## 研究分担者（所属・職名・氏名）

生活健康科学プログラム・教授・放送太郎

## 研究指導教員（所属・職名・氏名）(※上記とは別にいる場合)

○○大学社会福祉学部・准教授・美浜若葉（研究指導担当教員）

生活健康科学プログラム・教授・放送太郎（研究指導責任教員）

1. 研究の目的及び意義（研究の背景に関する説明も含む）

○○は、○○といわれており（山田2001）、・・・（中略）・・・。先行研究では○○が○○であること、○○が○○であることがわかっている。しかしながら、臨床実践上○○についての知見が必要ではあるが、○○については十分な検討が行われていない現状にある。

そこで本研究は、東京都内の歯科衛生士を対象に、臨床や行政(市区町村)等における歯科保健指導事業において、歯科衛生士が実際に行っている禁煙指導の実態を明らかにする。これをふまえ、歯科衛生士養成校における基礎教育や卒後研修、職場や患者のモチベーション等といった歯科衛生士を取り巻く環境的要因と、禁煙指導状況の関連を明らかにすることを目的とする。

　○○を明らかとする本研究は、○○に資する点で意義のあるものである。

1. 研究の方法及び期間

## 実験・調査の方法あるいはデータ収集の方法

無記名自記式質問紙を用いた郵送法（郵送配布、郵送回収）による配票調査とする。

【変更点】
Google Formsを用いた無記名によるオンライン調査とする。調査協力校内に「WEBアンケートご協力のお願い（資料4）」を掲示することで参加を募る。

## 研究デザイン

横断研究デザイン

## 実験・実査のスケジュール

○○年○○月上旬～下旬にかけて○○名簿よりサンプリングを行う。その後○○年○○月上旬に郵送配布し、○○年○○月下旬までに郵送回収を行う。

【変更点】○○年××月上旬～下旬にかけて調査協力校内における「WEBアンケートご協力のお願い（資料4）」の掲示を依頼する。掲示期間はおよそ1週間とし、掲示の終了とともに回答を締め切る。

## 研究終了期限（分析、執筆、公表作業の終了時期を含む）

20××年3月31日を研究終了期限とする。

## 研究中止基準

なし

## 測定項目・データ収集項目・評価項目（調査票やインタビューガイド等を添付している場合は資料番号を付し、記載の後に「資料X参照」などと記すこと。）

基本属性（性別、経験年数）、禁煙指導の実態（場所・頻度、経験人数、達成感や困難感）、養成校における基礎教育の内容、卒後教育の内容、モチベーションの維持や職場環境について調査を行う。具体的な項目は調査票（資料2）を参照のこと。

## 分析方法

回答内容を数値データ化し、クロス表とカイ二乗検定による二変量間の検討ならびに二項ロジスティック回帰分析を行う。統計解析ソフトIBM SPSS statistics 21により分析する。